

## (3) 東 区

### 概 況

東区は札幌市の北東部に位置しています。東を豊平川と石狩川で白石区、江別市、当別町と、西と北を創成川と旧篠路村境界で北区と、南をJR函館本線で中央区と接しています。人口は北区に次いで第2位となっています。

東区は農業、工業、商業の三拍子がそろったバランスの取れた街です。農業については、経営耕地面積は10区中でも上位に位置しており、東区の特産であるタマネギのほかコマツナを多く栽培しています。工業では、明治時代からの工業地帯である苗穂地区にJR苗穂工場や大規模な食品工場があり、丘珠地区には鉄工団地があります。商業では、JR函館本線の北側に卸売センターがあることなどから、卸売・小売業も盛んです。

東区には大規模施設が相次いで整備されました。平成7年に「サッポロさとらんど」がオープンし、9年には「札幌市スポーツ交流施設（つどいむ）」がオープンしました。平成17年には故イサム・ノグチ氏の設計による「モエレ沼公園」がグランドオープンとなり、いずれも札幌を代表する施設として多くの市民が利用しています。

### 歴 史

開拓の基礎を築いたのは、二宮尊徳の門下にあたる大友亀太郎です。慶応2年、幕府の命を受けた大友は、農家約20戸を伴って、当時の伏籠川のほとり（北13条東16丁目付近）で御手作場（模範農場）の造成に着手しました。大友は最初に用水路と道路を開き、橋を造りました。用水路は後に「大友堀」と呼ばれ、現在もその一部（南3条から北6条付近）が創成川として残っています。

大友堀に沿って開けた（旧）札幌村（後の元村）には本州から移民が入植して開拓が進み、その後、苗穂村、丘珠村、雁来村が開村し、東区の母体となる札幌村が形成されました。札幌村は昭和30年に、琴似町、篠路村とともに札幌市と合併しました。

### アクションプラン2015におけるまちづくりの取組

東区では、区役所と区民・企業・各種団体との連携を深めながら、東区の特徴を生かした、「区民が主役のまちづくり」を進めています。

アクションプラン2015においては、町内会が設立されていない地域に対する町内会設立促進を図るため、リーフレットの作成・配布、説明会や座談会など、地域へのサポートを行いました。

また、大規模災害が発生した際、学校など通常の避難所で避難生活を送ることが困難な要配慮者（高齢者）の方々を、医療・介護・日常生活支援等に関する専門的なノウハウや設備を有する「要配慮者二次避難所」が円滑に受け入れることができるよう、運営マニュアルの作成や訓練を実施し、施設等関係機関との連携・協力体制を強化しました。

さらに、子どもと大人の交流の場として、児童会館を活用し、東区の地域の歴史や特徴的資源、まちづくりなどを体験するワークショップを開催するなど、多世代交流事業を行いました。

## 取組目標・主な取組

目標1 安心して暮らせる強く優しいまち	
地域・関係団体などと協働して安心安全や健康などに関する事業を進めます。	
生活に密着したウォーキング普及事業 (P.51)	区民が年代を問わず、気軽にウォーキングに取り組むきっかけをつくり、持続的に運動に取り組むことができる環境を整えます。
東区安心安全なまち推進事業 (★)	区民協議会 <sup>77</sup> との協働により、自助 <sup>52</sup> ・共助 <sup>19</sup> 意識の醸成を図るための自主防災組織等の活動支援や防災普及啓発活動を実施します。
災害時要配慮者支援ネットワーク運用事業 (★)	要配慮者(高齢者)に対する災害時の支援体制づくりを促進するため、要配慮者二次避難所運営マニュアルの作成や訓練を実施します。
東区町内会活動活性化支援事業 <sup>*1</sup>	町内会自らが時代に即した情報発信を行うため、連合町内会連絡協議会ホームページの充実等を実施します。
ひがしく健康・スポーツまつり (★)	各団体が様々な立場や視点から「健康・スポーツ」について考え、区民・企業・行政が一丸となって取り組むイベントを開催します。
地域とともにつづける健康づくり支援事業 (★)	「健康さっぽろ 21 <sup>58</sup> (第二次)」の全体目標の実現を目指し、地域の健康づくり団体と連携し、区民の健康づくりを支援します。

目標2 女性が更に輝き活躍するまち	
子育て家庭の負担を軽減させ、安心して子育てができるような環境づくりを進めます。	
子育て家庭を支える地域づくりの推進 (★)	地域で子育て家庭を支える子育て支援者の自主的な活動を促進するため、子育て環境整備に向けた関係機関との会議等を開催します。

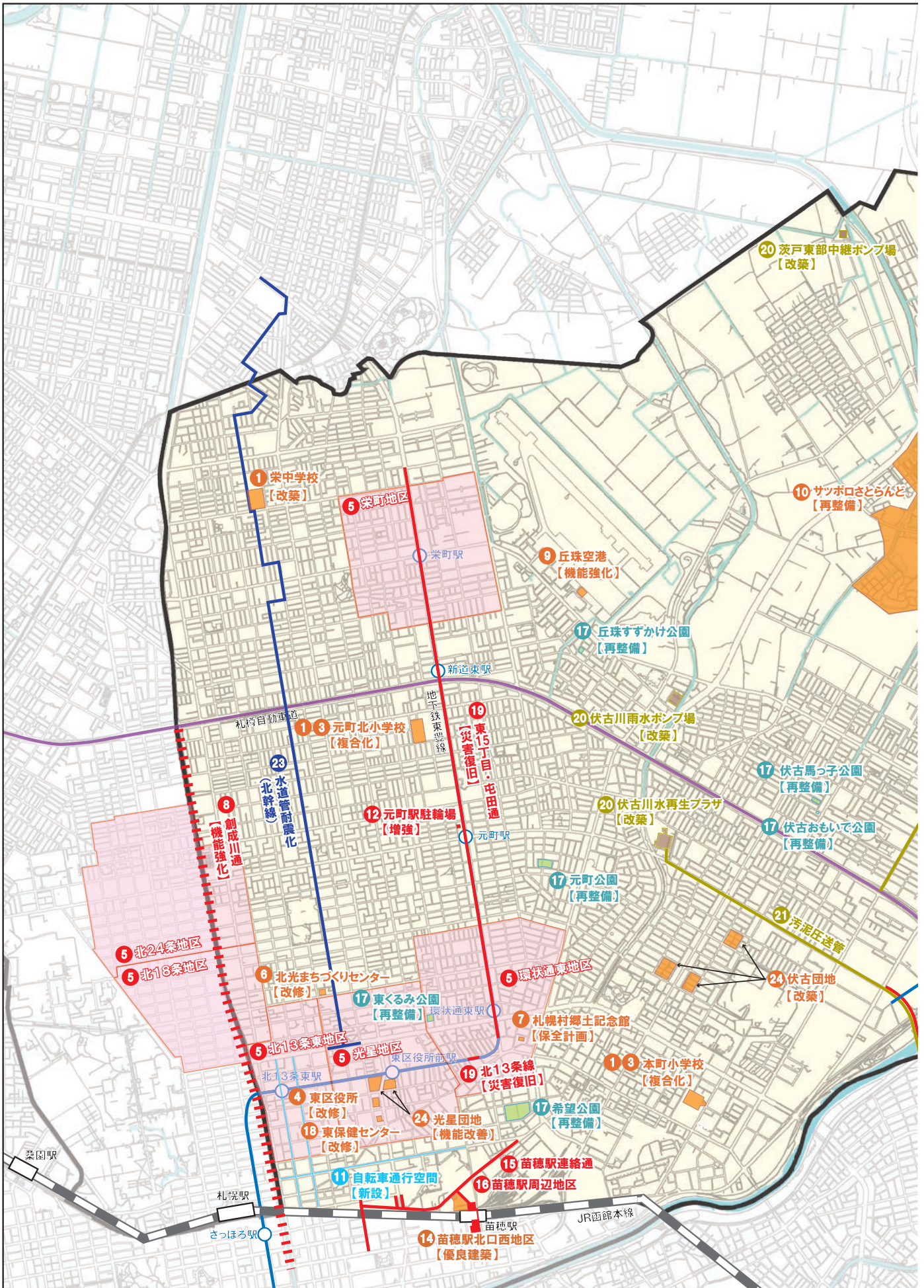
目標3 全ての子どもたちが健やかに育つまち	
子どもが健やかに育ち、学べる環境を整備し、一人ひとりを大切にした取り組みを進めます。	
児童会館を活用した東区多世代交流事業 (★)	交流の場として児童会館を活用し、地域の歴史や特徴的資源、まちづくり等を体験するワークショップを開催します。
東区子どもまちづくり体験塾 (★)	まちづくりや地域活動へ興味を持つ機会を作り、まちづくりの担い手確保につなげるため、施設見学や企業活動などの体験を実施します。
地域に根ざした食育推進に係る支援事業 <sup>*2</sup>	地域、地場企業、保育・教育機関、行政から構成する「東区食育推進ネットワーク」が連携して、地域に根ざした食育を推進します。

目標4 魅力と活力にあふれる成熟したまち	
東区の企業等と連携して、東区の特産物や大規模施設を活用し、魅力と活力の向上に努めます。	
「タッピー市場」実施事業 (P.75)	東区のマスコット・キャラクターである「タッピー」の関連商品や札幌黄を始めとする東区の特産品、区内企業の商品をPRするため「タッピー市場」を開催し、東区ブランドの構築を図ります。
タッピーフレンズ (★)	地域住民との「つながり」構築のため、東区と連携・協力している企業等をタッピーフレンズとしてホームページ等で紹介します。
大学・専門学校との5者合同事業 (★)	「地域連携協定」を締結している区内の大学や専門学校と、健康づくりや子育てなど地域の課題解決に向けた連携事業を実施します。
企業との連携によるまちづくり活動推進事業 (★)	地域課題の解決や地域活性化のため、企業と連携した環境美化活動「東区まち美化プログラム」や「札幌黄PR事業」等を実施します。

注) 事業名内の(★)は、「未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業」(P.66)による実施

※1: 「町内会活動総合支援事業」(P.64)による実施 ※2: 「食育推進事業」(P.61)による実施







# 東 区



## 事業一覧

No.	事業名	ページ
①	学校施設改築事業	59
②	学校増築事業	59
③	児童会館等再整備事業	61
④	区役所等バリアフリー化事業	62
⑤	安全・安心な道路環境の整備事業	63
⑥	小学校併設地域交流施設等整備事業	64
⑦	文化財施設等保全事業	72
⑧	創成川通機能強化検討調査事業	85
⑨	丘珠空港利用促進事業	85
⑩	サッポロさとらんど機能アップ事業	92
⑪	自転車の車道通行促進事業	98
⑫	放置自転車対策推進事業	98
⑬	北部事業予定地調査・対策・基盤整備事業	107
⑭	苗穂駅北口西地区優良建築物等整備事業	114
⑮	骨格道路網等整備事業	115
⑯	苗穂駅周辺地区まちづくり推進事業	116
⑰	地域と創る公園機能再編・再整備事業	117
⑱	保健所等災害対策事業	120
⑲	北海道胆振東部地震市街地復旧推進事業	121
⑳	下水道施設の再構築事業	121
㉑	下水道施設の災害対策事業	121
㉒	総合的な治水整備事業	121
㉓	配水幹線連続耐震化事業	121
㉔	市営住宅維持更新事業	122

## 地図の凡例

- 道路（施設）整備
- 歩道バリアフリー整備
- 自転車通行空間
- 河川整備
- 下水道（施設）整備
- 公園整備
- 水道（施設）整備
- 施設整備

※点線は整備に関する検討事業です  
検討の結果整備箇所は変更する可能性があります

## 地図の見方

